

平成 25 年（2013 年） 6 月那覇市議会定例会

一 般 質 問 発 言 通 告 書 （ 4 日 目 ）

平成 25 年 6 月 17 日（月）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 津波対策の 見直し等につ いて	(1) 沖縄県津波被害想定検討委員会は、2011 年 3.11 東日本大震災を受け、沖縄近海にお ける最大クラスの地震を想定しての津波浸 水予測を行い、新たな津波浸水予測図を作 成し 5 月に公表した。同予測図での本市の 津波遡上高、津波浸水地域面積などの概要 を問う (2) 新たな津波浸水予測図の公表を受けて、本 市の津波対策、地域防災計画、防災マップを 見直すべきではないか
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 市役所駐車 場に関連して	(1) 全国 42 ある中核市で那覇市だけが有料。 今年度の一日当たりの平均利用台数、1 台当 たりの平均利用時間、一日当たりの平均駐車 料金を問う (2) 本土大手企業に本市が貸与している駐車 場の管理運営は、特殊な技術や資格を必要と するのか問う
		3 浸水対策に ついて	(1) 本市の大雨時における住宅浸水の状況を 問う (2) 首里石嶺町 4 丁目では、大雨時の浸水が常 態化しており、市民生活が脅かされている深 刻な地域がある。早期に浸水解消策を講ずる べきである。対策を問う
		4 横断歩道の 整備について	(1) 横断歩道の役割を問う (2) 平良交差点、石嶺団地入口交差点、おもろ まち駅前交差点など、市内の各地の交差点

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			で自動車の右折・左折を優先して、横断歩道を設置していない場所がある。真向かいに渡るために3か所の横断歩道を使わざるを得ない場所もあり、時間的ロスがひどい。車優先でなく、歩行者優先で横断歩道を早期に設置すべきである。当局の取り組みを問う
		5 県道に架かる横断歩道橋の改修について	県道 82 号線に架かる崎山横断歩道橋は老朽化が著しく、首里城へ向かう道路で景観上も問題である。市民の安全確保の立場から、早期に県当局に改修を求めるべきである。当局の取り組みを問う
		6 生徒サポーターについて	役割、配置状況、適格性についての判断、選任方法について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 25 年 6 月 17 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	花 城 正 樹 (民 主 党)	1 生誕の像について	本市役所に設置されたプロセスと説明板の必要性について伺う
	質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	2 屋外広告物について	(1) 違法掲示について、当局の見解を伺う (2) 橋などに設置されていると、見通しが悪く、歩行者にとってもドライバーにとっても非常に危険である。対策を伺う
		3 教育行政について	県教育庁は、教員向けの体罰防止マニュアルを策定する。以下、伺う (1) 本市の関わり方について (2) 本市の体罰未然防止策について
		4 教職員駐車場について	(1) 臨時、非常勤、時間講師職員からの費用徴収について (2) 駐車スペースの整備について
		5 百 金 食 堂 (独居高齢者サポート) について	(1) 仲井真中校区にある真地団地自治会では、自宅にこもりがちになる一人暮らしのお年寄りとのコミュニケーションの場を！という趣旨で『百金食堂』を開催している。取り組みに対する当局の評価を伺う (2) 広報や助成等、何かサポートできないか。その可能性について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 25 年 6 月 17 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	宮平 のり子 (社 社 連 合)	1 市長の政治 姿勢について	橋下発言について 橋下大阪市長の「米兵に風俗を活用させろ」、 「日本だけではなく外国も慰安婦を引き連れて 戦争をした」などの発言は県内国内ばかりでなく 外国からも批判が集中している (1) 市長は外国からの批判についてどう考 えているか (2) 戦時中沖縄には100以上もの慰安所があ ったと元市議の高里すずよさんたちが調査し て明らかになっているが、軍の関与無しでこ れだけ多くの慰安所が維持できたと思うか (3) これらに関連して河野談話と村山談話に ついて市長の見解を伺う
		2 待機児童に ついて	5月21日の新聞報道によると、那覇市の待機児 童は全国ワースト10位になっている。しかも政令 指定都市が殆どで、人口割りにすると那覇市はト ップになっている (1) 待機児童をゼロにするべきだと思うが、市 は何年かけてやるつもりか、どのような対策 をとるのか (2) 横浜市の待機児童ゼロの実現をどのよう に評価しているか
		3 認可外保育 施設への支援 について	(1) 公立・認可保育所の児童数と認可外保育施 設の児童数について伺う (2) 認可外保育施設の果たしている役割につ いて伺う (3) 認可外保育所指導監督基準とはなにか (4) 認可外保育所指導基準を満たしている保 育所施設には認証（認定）保育所として指 定して支援を強化するべきではないか

質問方式

総括質問方式
(演壇・質問席)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 那覇市民会館について	県内には国立劇場おきなわをはじめ、てだこホールなど素晴らしい劇場が増えつつある。 中でも沖縄の伝統的な芸能文化を発信するホールとして、沖縄の芸能関係者の中で那覇市民会館の評価は特段高い。なだらかな傾斜の客席と舞台の演者が威圧感なく向き合えるのは他に例がない。 しかしながら築 43 年を経過、舞台装置のまわりぼん、オーケストラピットは安全の確保が出来ず使用できなくなっている。オーケストラピットは現在、溶接で固定されている。 舞台を効果的に展開させるのに不可欠なオーケストラピット部分を折りたたみ備品として那覇市民会館に作成してもらうことが叶い、関係者に喜ばれている。 建て替えの際、那覇市の文化協会をはじめ芸能関係者の意見・バリアフリーについて、障がい者団体の意見を、どのように取り入れるのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 25 年 6 月 17 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	野 原 嘉 孝 (公明党)	1 子育て支援 について	公的年金を受けながら児童を育てている祖父母に対して養育者支援金を支給する自治体があるが、子育て支援について以下伺う (1) 児童扶養手当を受給している世帯数(母子家庭、父子家庭) (2) 祖父母らが児童を養育している世帯数について
		2 モノレール 事業について	(1) モノレール事業に対する本市の出資状況について (2) デザイン・ラッピング車両の運用形態について(種類、発注者、受託業者、予算、収入、期間等)
		3 桜の名所づくり事業について	場所の選定はどのように行うのか(現在の予定候補地)、また植樹する桜の種類について伺う
		4 公園整備について	健康器具、足つぼ歩行器等を設置している公園の数と今後の設置計画について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式

一問一答方式
(質問席のみ)